タダノ カーゴクレーン TM-ZR505型 TM-ZR505(H)型(フックイン仕様) 仕 様 書

スペック番号 TM-50Z-4-004 TM-50Z-4-304 (フックイン仕様)

株式会社 タタブ

TM-ZR505型 カーゴクレーン TM-ZR505(H)型 カーゴクレーン

1. 主要諸元

空車時最大クレーン容量 2.93 t x 3.9 m (4本掛)

最 大 作 業 半 径 13.12 m

最 大 地 上 揚 程 約 15.2 m

ブ - ム 長 さ 3.77 m ~ 13.34 m

ブーム伸ばし速度 9.57 m/25 s

旋 回 角 度 360°連続

旋 回 速 度 2.5 min⁻¹{rpm}

ブーム 起 伏 角 度 1 ° ~ 78°

ブ ー ム 上 げ 速 度 1°~78°/12s

フック巻上げ速度 19 m/min (4層、4本掛)

ブーム 形式 五角形5段油圧伸縮式(2・3段目順次、4・5段目同時)

ブーム伸縮装置 複動油圧シリンダ直押式 3本

ワイヤロープ式伸縮装置 1基

ブーム 起 伏 装 置 複動油圧シリンダ押上式

旋 回 装 置 油圧モータ駆動ウォーム・平歯車減速式(ボールベアリング支持)

旋回自動ロック付

巻 上 装 置 油圧モータ駆動平歯車減速式

メカニカルブレーキ

ワイヤロープ押えローラ付

ワ イ ヤ ロ - プ 径8 mm × 長さ80 m

 $7 \times 7 + 6 \times WS(26)$

フ ッ ク 格 納 方 式 ワイヤ固定式

フック・イン (ブーム先端フック格納)方式

ア ウ ト リ ガ 複動油圧シリンダ直押式(手動引出し)

最大張出幅 3.8 m、中間張出幅 3.0 m、最小張出幅 2.2 m

油 圧 ポ ン プ ギヤポンプ

作動油タンク容量 58.6 L

ア ク セ ル 方 式 オートアクセル (操作レバー連動アクセル機構)及び単独アクセル

安 全 装 置 荷重計、荷重指示計、巻過警報装置、 巻過防止装置、P.T.0.電源

確認ランプ、玉掛けロープはずれ止め、警報ブザー、油圧安全弁、

油圧シリンダロック装置、水準器

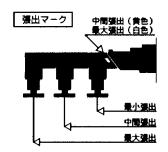
(注) 1 各速度は、無負荷、ポンプ吐出量 60 L/min の場合の値を示します。

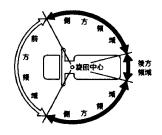
2 印はフックイン仕様を示します。

2. 空車時定格総荷重表

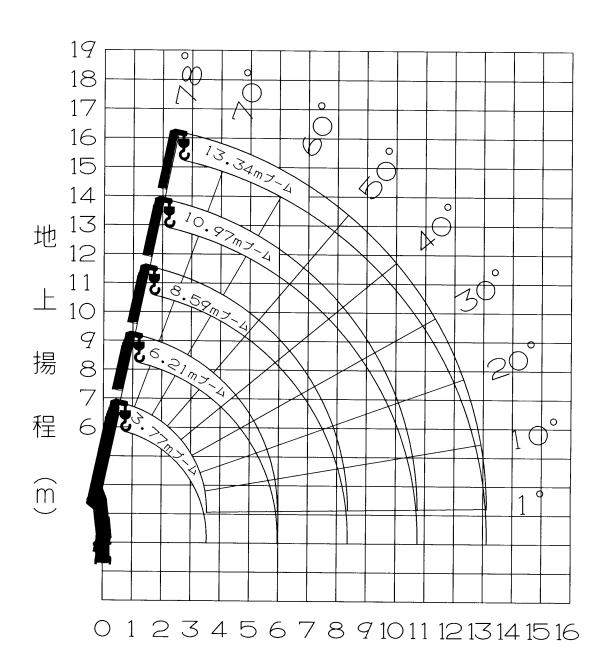
A 性能 TM-ZR505 空車時定格総荷重表 (t) วามเพลเล. 93 t													
3.77m/6.21m/8.59mブーム (側方、後方領域)													
作業半径(m)			3.3	3.9	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5		
アウトリガ最大張出	2.93	2.93	2.93	2.03	1.6	1.33	1,13	3 0.93	3 0.83	0.73	0.6	3 0.53	
アウトリガ最小張出			1.33		0.8		0.53		_	0.33	1	-	
10.97	mブー	4			г					(6	前方、後	(方領域)	
作業半径(m)	4.1以下 4.5		5.0	5.0 6.0		7.0		8.0 9.0		10.0			
アウトリガ最大張出	2.03 1.6			1.33	0.93	0.73		0.6	0.5	0.5 0.		0.38	
13.34mブーム (側方、後方領域)													
作業半径(m)	5.0 NF 6.0		.0	7.0 8.0		9.0 1		10.0	10.0 11.				
アウトリガ最大張出	1.33 0.93		0.73	0.6		.5	0.43						
アウトリガ最大強出 1.33 0.93 0.73 0.6 0.5 0.43 0.38 0.33 0.28													
B 性能													
3.77m/6.21m/8.59mブーム (側方、後方領域)													
作業半径(m)			3.8	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5		
アウトリガ最大張出			2.93		2.2	1.83	1.53		1.18	1.03	0.93	0.83	
								-		-			
アンドッの戦争議画	アウトリガ最小張出 2.93 2.1 1.43 1.3 1.08 0.9 0.78 0.68 0.58 0.53 0.43 0.4												
10.97	1 〇 . 97m ブーム (側方、後方領域)												
作業半径(m)	4.5มุร 5.0			6.0	6.0 7.0			0	9.0	10.0 10.75			
アウトリガ最大強出 2.03 1.83 1.33 1.03 0.88 0.73 0.63 0.										0.58			
13.34mブーム (側方、後方領域)													
作業半径(m)			.0	7.0 8.0		9.0 1		10.0	10.0 11.0				
アウトリガ最大張出			0.95 0.83		+ +		0.63			 			
アンドラの観八展出	1,00		'' `		0.00		<u> </u>		10.00	9 0		0.43	
C 性能													
C 性能 「M − ∠ N ○ ○ ・													
			3.5	3.9	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	刀、fg/ 7 . 5	8.37	
作業半径(m)								-				\vdash	
アウトリガ最大張出			2.93	2.93		2.13	1.88			1.33	1.2	1.03	
アウトリガ最小張出	2,93	2.53	1.98	1.63	1.33	1.13	1.0	0.88	0.78	0.7	0.63	0,53	
10・97mブーム (側方、後方領域)													
作業半径(m)	4.5มุร 5.0		6.0 7		7.0	.0 8.0		9.0	10.0 10		0.75		
アウトリガ最大張出 2.03 1.83 1.4				1.4	B 1	.23	1.03 0		.88	.88 0.78		3 0.73	
13.34mブーム (側方、後方領域)													
作業半径(m)	5.0 ม		0	7.0	8.0	9.	.0	10.0	11.0			3.12	
アウトリガ最大張出	1.33). <i>9</i> 5	0.83			0.65	0.6	0.!		0.5	
-17 1-1-1										بـــــــــــــــــــــــــــــــــــــ			

- (注)1. 本表は、水平堅土上でアウトリガを使用してクレーンを水平に設置したときの性能であり、つり具等の質量(フック質量 30 kg) を含んだ値を示します。
 - 2. 空車時定格総荷重はクレーンの強度及び車両の安定度に基づいています。
 - 3. 本表の作業半径は、負荷時のたわみを含んだ実際の作業半径を示します。
 - 4. アウトリガ中間張出時は、アウトリガ最小張出の性能で作業してください。
 - 5. 前方領域で作業するときは、空車時定格総荷重の25%以下で作業してください。
 - 6. 各ブーム長さを少しでも超えたときは、次のブーム長さの性能で作業してください。
 - 7. 8.59 mを超えるブーム長さで作業するときは、必ずアウトリガを最大に張り出してください。
 - 8. 10.97 mブームとは、4段目ブーム側板の マークが3段目ブームから半分現れた 状態です。
 - 9. 空車時定格総荷重は、架装車により異なります。 (表のAは6トン車クラス、Bは8トン車クラス、Cは10トン車クラスの場合を示します。)





3. 作業半径-揚程図



作 業 半 径 (m)

- (注)1.本図はブームのたわみを含んでいません。
 - 2.10.97 mブームとは、4段目ブーム側板の □ マークが3段目ブーム から半分現れた状態です。

TM-50Z-4-*04-5/5